■当製品で干せる洗濯物の目安

例えば4人家族の一日として…

長袖ワイシャツ・ブラウス 4着 半袖シャツ·Tシャツ 4着 2枚 Gパン(綿) 5足 靴下 (小物ハンガー使用) 2枚 バスタオル

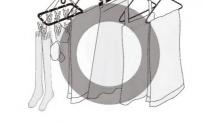
トレーナー

合計約9.5kg

2枚

■洗濯物を干す際の注意





洗濯物は指定の耐荷重以上 干さないでください。

・洗濯物は、竿に均等に 干してください。

⑤ お手入れ方法

<u> (</u>	・ 注意 ケガや器具損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害	
	●本体にぐらつきが無いか時々点検してください。	●ケガや器具損傷の原因になる。	
\Diamond	●本製品を掃除する際、シンナー、ベンジンまたはアルコール 及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しない。	●表面が溶けたり変質・変形したりするおそれがある。	
	●固いブラシ・タワシなどは使用しない。	●器具損傷の原因になる。	

- 1. 水で濡らして固く絞った柔らかい布などで汚れをふき取る。
- 2. しつこい汚れは、薄めた中性洗剤を含んだ柔らかい布でふき取り、乾いた布でからぶきする。



⑥故障かな?と思ったら

- Q. 本体がぐらつく。
 - A. ネジが緩んでいませんか?キャップを外してネジを締め直してください。 設置場所に問題がある場合は場所を変えて設置してください。
- Q. アームが可動しない。
 - A. アーム回転部にゴミやほこりが挟まっていませんか? ゴミやほこりを取り除いてください。
 - ※それでも可動しない場合は、施工業者に直接お問合せください。



弊社では、当製品を安全にご使用いただ ける様に、「製品安全情報表示システ ム」を取り入れて、当製品の取扱説明書 を作成しています。詳しい情報はモバイ ルサイトヘアクセスください。

品 名: ランドリーフック壁面用タイプ(見付け)/ランドリーフック窓枠用タイプ(見込み)

用 途:壁面用室内物干し金物/窓枠用室内物干し金物

型 番: KF30/KG30

総重量: KF30(1セット)770g/KG30(1セット)850g

材 質:アルミ、ステンレス、ABS等

原産国:中国・日本 仕上げ:日本



タカラ産業株式会社

大阪府東大阪市長田中2丁目2番30号 長田エミネンスビル2F TEL(06)7711-3080

http://www.takaranet.co.jp

DRY-WAVE.

ランドリーフック

KF30

KG30

壁面用タイプ(見付け) 窓枠用タイプ(見込み)

耐荷重: 10kg 耐荷重: 12.5kg

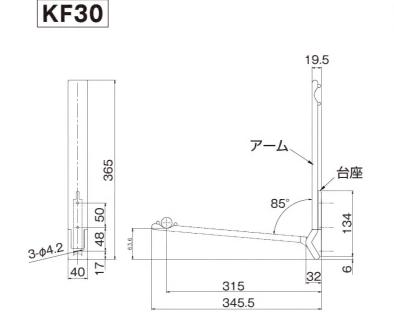
●本製品は室内専用です。 ●洗濯物干し以外の用途に使用しない。

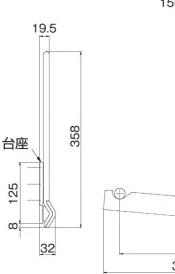
い求めいただき、ありがとうございます。この商品は室 内窓周りに、左右一対で取り付けて使用する物干金物 です。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全に 取り付けを行ってください。

※施工業者様へ

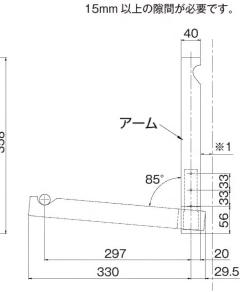
この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

①各部の名称



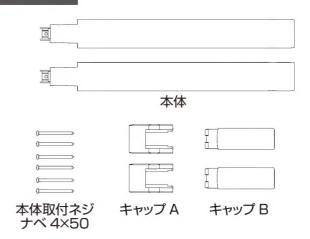


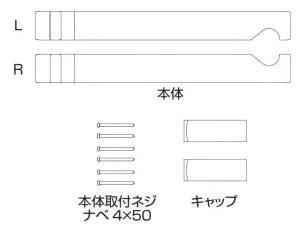
KG30



※1 アームが回転するため、

梱包明細





梱包内容をご確認いただき、不足・破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までお申し出ください。 この取扱説明書には下記のマークを付けています。

- ⚠ 拡大損害が予想される事項 🔷 禁止行為 🕕 必ず行う

- ●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- ●本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

150526

② 安全上のご注意

総表示 重要事項 危害・損害 漁洗濯物の室内干し以外の用途に使用しない。 ●ケガや器物損傷の原因になる。 ●コンロなど火気の近くに設置しない。洗濯物を干しているときに、火気や暖房器具などを近づけない。 ●下している洗濯物が、エアコンなどの通気、ガスや火災報知センサーなどの妨げにならない場所に設置する。 ●小さな子どものいる家庭では、ぶつかったり、ぶら下がったりしないように十分注意する。 ●ケガや器物損傷の原因になる。 ●ケガや器物損傷の原因になる。

<u>V</u>	注意 ケガや器具損傷の原因となる。	
絵表示	重要事項	危害・損害
	●室内専用のため、浴室や屋外では使用しない。	●器物損傷のおそれがある。
	●指定の耐荷重を超えた総重量の洗濯物を吊るさない。	●器物損傷のおそれがある。
0	●本製品を使用中に、ネジを締め直してもぐらつきが直らない場合は使用を中止する。	●器物損傷の原因になる。

③ 取付方法

Ţ.	注意 ケガや器具損傷の原因となる。	
絵表示	重要事項	危害・損害
\bigcirc	●電機工具を使用する場合、必ずトルク調整を行う。 インパクトドリルの使用は禁止する。	●ネジ山・ネジが破損することが想定され、物干金物 本体が落下するおそれがある。
0	●台座は十分に強度が確保できる場所に、 水平に取り付ける。	●器物損傷の原因になる。
	●製品の取り付け場所や位置は、施主様と相談のうえ、決定する。 ●躯体側の内部構造を十分把握し、必ず付属のネジにて取り付ける。	

KF30

- ① 取付位置を決める。(必ず角30mm以上の木下地に取付ける)
- ② 壁面に本体を取り付けるため、下穴3ヶ所を垂直に並ぶようにあける。
- ③ 本体に対して垂直に本体取付ネジで取り付ける。



本体取付ネジを取り付ける際は電動工具等で 本体を傷つけないように注意してください。

- ④ キャップAとキャップBを図のように上下から 本体にかぶせ、凸と凹を合わせ組み立てる。
- ⑤ 確認作業を行う。

取り付け後、以下の「使用方法」の通り作動するかどうか確認してください。

- ・本体が確実に取り付いているか。
- アームがスムーズに上げ下げができるか。



- ① 取付位置を決める。(木製の窓枠に取付ける)
- ② 窓枠に本体を取り付けるため、下穴3ヶ所を垂直に 並ぶようにあける。
- ③ 本体に対して垂直に本体取付ネジで取り付ける。

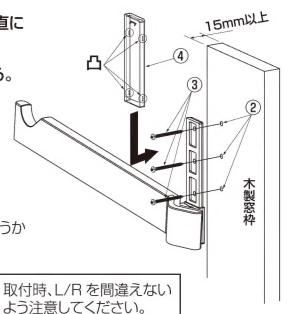


本体取付ネジを取り付ける際は電動工具等で本体を傷つけないように注意してください。

- ④ キャップの凸を本体の凹に4ヶ所嵌め合わせ、 取り付ける。
- ⑤ 確認作業を行う。

取り付け後、以下の「使用方法」の通り作動するかどうか 確認してください。

- ・本体が確実に取り付いているか。
- アームがスムーズに上げ下げができるか。



④ 使用方法

⚠ 注意 ケガや器具損傷の原因となる。



●強風時には使用しないでください。



- ●アーム操作時は、指のはさまりに注意してください。
- ●過度な衝撃を与えないでください。

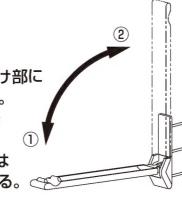
- ①アームを下ろし、物干し竿を竿掛け 部に掛けて使用する。
- ※アームは完全に下まで押し下げる。
- ②使用しないときはアームを収納する。

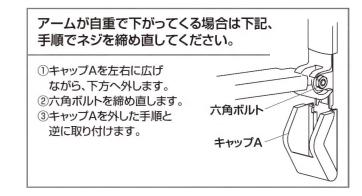


①アームを下ろし、 物干し竿を竿掛け部に 掛けて使用する。

> ※アームは完全に下 まで押し下げる。

②使用しないときは アームを収納する。



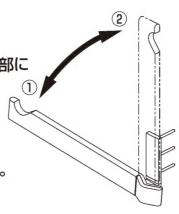


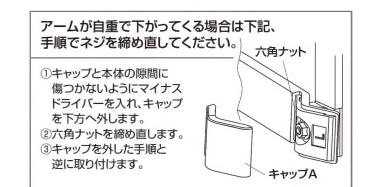
KG30

①アームを下ろし、 物干し竿を竿掛け部に 掛けて使用する。 ①

※アームは完全に下 まで押し下げる。

②使用しないときは アームを収納する。





3

30mm以上の木下地

凹